

平成31年(2019年)4月1日発行

理事長からのメッセージ

日本工業大学に入学された皆さん、おめでとうございます。学園を代表して心より歓迎とお祝いのご挨拶をお届けします。また、ご家族の皆様、まことにおめでとう申し上げます。宮代キャンパスへ、ようこそ。ランドマークとなっているLCセンターや竣工したばかりの多目的講義棟をはじめ、充実したものづくりの施設が皆さんを迎えます。

私たちの学園は、宮代に加えて東京の神保町にキャンパスを持ち、社会人向けの専門職大学院(MOT)を設けています。第一線で活躍されているエンジニアの方々から技術経営を学ぶ貴重な場として、遠方から新幹線でいらっしゃる方もおいでです。

また、東京の駒場には日本工業大学駒場高等学校・中学校があります。この生徒たちが大学見学などに訪れた際には、優しく見守ってあげてください。

そしてカナダのアルバータ州、アメリカ国境寄りの町にもキャンパスがあります。豊かな

学長からのメッセージ

新入生の皆さん、入学おめでとう。
日本工業大学は、設立以来「実工学の学び」を標榜し、実験・実習を重視するプログラムで多くの実践的技術者を社会に輩出してきてきた。

昨年12月、設立50周年記念建設事業の最後として、多目的講義棟が竣工しました。この建物はグループ学習や学生同士の学び合いを意図し、1・2階にオープンな学習スペースを設けました。授業でわからなかったことがあれば、ここに行けば何とかなる。そんな場となるよう、学修支援センターをはじめ多くのサポート機能も充実させています。皆さんも、是非、毎日立ち寄って情報交換や仲間作りにご利用してください。

皆さんが目指す「エンジニア」、それは「社会の問題を見つけて解決する人」です。「理学」の目標が自然のしくみの理解(真理の探究)であるのに対し、「工学」の目標は「人類の幸福」であると言われる。「工学」は

ようこそ 実工学のキャンパスへ

新しい時代をつくっていきこう

このように様々な場所に設けた学びの場は、学園の百十数年にわたる歩みの中で広げられてきたものです。これら施設をつくり、知的好奇心を刺激する、よりよい環境を整えるのは私たち教職員・学校運営者ですが、生き生きと活用し、そこに命を吹き込み、豊か



理事長 柳澤 章

な自然に囲まれる中、かつて裁判所だった建物で、地域のシンボルでもありながら売却されそうになったところを、本学園が州歴史資源財団と協力し、文化財として保存修復したのです。地下に設けた実習室は、元は留置場でした。近隣の公園などには日本工業大学の学生が建てた休憩所が、訪れる人々を迎えて

工学は目的志向 その面白さを体感しよう

白々、奥深きでもあります。
このように「解決すること」に加えて、「問題を見つけて」こともエンジニアに求められる重要な資質です。自分の専門領域に閉じこもらず、旺盛な好奇心をもって、幅広い分野に興味を広げることがこれからの社会では益々求められます。



学長 成田 健一

社会の様々なニーズを出発点とし、そのニーズにこたえることを目的に、自分の個性を發揮し、考えながら研究を進め、最終的に生活に役立つ製品を作り出します。同じ目的でも、作ったとしても、この個性を發揮できる多様さ・柔軟さゆえに、それぞれ違ったものが出来上がることもありうる、これが工学の面白さ、奥深さでもあります。

最近、学生の皆さんを見ていて気になることは、「必要なことだけを効率よく学ぶ」という傾向が強まっていることです。必要かどうかの判断を決して急いではいけません。そして皆さんにも、「苦労したものほど達成感が大きかった」という経験もあるはずで、新しい課題の解決には、自分の頭で悩みに悩み、考え抜くというプロセスが不可欠なのです。

最後に、私の専門分野である都市気象にも関係する流体力学の泰斗で「カルマン渦」にその名を残すTheodore von Karmanの言葉を紹介します。
「Scientists study the world as it is; engineers create the world that has never been.」
皆さんも、これからの4年間、見たこともない未知の世界の創造に向けて果敢にチャレンジし、「人を幸せにする」技術者に成長してください。

学びを得ていくのは、主役である皆さんに他なりません。どうぞ、ご活用いただき、そして、4年間を経て、次の世代に受け渡していただきたいと思えます。
間もなく、平成の次の時代が始まります。皆さんはその最初の入学者であり、本学園の新しい歴史を生み出していただきたいと思えます。平成世代は「昭和な」と一時代前を語る言い方をしていました。今度は皆さんが新時代の担い手として、「平成な」人たちが思いつかないような視点で、発見、発明をしていただけたらと思います。



2階: 個人学習スペース



1階: アカデミックリビング



1階: レクチャーホール (5-104)



1階: スチューデントプラザ



1階: 購買部

多目的講義棟 運用開始

大学設立50周年記念建設事業 多目的講義棟特集②

多目的講義棟(5号館)は12月25日に竣工、3月21日にオープニングセレモニーが行われ、いよいよ4月から本格的に運用開始となる。
本学基礎教育の新たな拠点となる同棟の各フロアと施設を紹介する。

1・2階はアクティブ・ラーニングゾーンとなっており、本館に分散していた学修支援、英語教育、教職教育の各センターが自由に利用できる。1階東側には購買部や書店(ブックカフェ)、西側にスクールバス発着場ならびに待合室といった学生生活の利便性向上を目的とした設備も併設。このほか、300人収容可能な大教室「レクチャーホール」を2室備える。

3・6階は講義室ゾーンとなり、100人収容の一般教室が各フロアに2室配置されている。各教室には、室内と屋外の温度・湿度等を比較し、環境変化に応じて自動的に空調を停止し自然換気に切り替わるエコシステムが導入されている。教室間のラウンジにはフロアごとに異なるデザインのテーブルや椅子が並べられ、3階東側に屋上テラスへの出入口を備えるなど、寛ぎのためのスペースも充実している。

7階はフロア全体が「多目的スペース」となり、学会や講演会、祝宴などのイベント会場として利用される。
なお同棟は、今年の本学一般入試の試験会場やオープンキャンパスのメイン会場としても活用された。

新入生の皆さんの入学を心から歓迎します。自動車の自動運転に代表されるように、これからの社会構造の変化はめざましく、今までの仕事が減り、誰もが経験した事のない仕事に取り組んでいくことが要求されます。そこでは、常に学び続け、関係する人たちと共同して仕事を進めて行く資質が要求されます。大学では受験勉強で培った「基礎学力」をベースに「専門知識」を積み上げると同時に、社会で仕事をしていくための「社会人基礎力」や「人間力」を育成しなくてはなりません。このような社会での活躍に役立つ「力」は誰もが持っているはず。なぜなら友達と遊んだり、クラブ活動で先輩から教えられたり、後輩を教えたり、親、兄弟、学校の



先生も含めての多くの人と関わって成長しているからです。

大学生活を楽しんで基礎を築こう

学生支援部長・教授 竹内 貞雄

ここでこの社会性の成長では脳の神経回路のシナプス結合に変化が起きていることが最近の脳科学で明らかになってきました。これは、生体組織の不可逆的な変化であり、記憶のように忘れたり、筋肉のように衰えることなく、生涯にわたり生かせる資産となります。そして社会性の成長(シナプス結合)は大学生としての過ごし方で大きく変わる事が知られています。特に自主的に取り組むクラブ活動での成功体験や友人との楽しいと感じられる交流など、大学生活を楽しむことで社会人としての基礎を築くことができます。皆さんの人間力の成長を期待しています。



学生相談室
川合 耕一郎

大学生活で悩むことは自分の生き方を確立してゆく時に誰もが辿る道です。話を聞いて欲しい、じっくり考えてみたい、考えを整理したい、そんな時にお気軽にドアを叩いてください。心の専門家が待っています。プライバシーは固く守ります。



学修支援センター
岩崎 利信

学修支援センターは誰もが自由に使える自習室です。コア科目がわからない。履修方法、生活全般の相談をどこにしたらよいかわからない。このような学生は本センターに来てください。チューター、スタッフと一緒に解決しましょう。



就職支援課
初見 範子

未来の自分は、あなた自身が作り上げていくもの。だから、この4年間をどのように過ごすかによって大きく違ってきます。自分の可能性を信じて何事にも意欲的に挑戦してください。就職支援課は、あなたの就職活動を全力でサポートします。



LCセンター
佐藤 建夫

LCセンターは図書館を中心とした複合施設です。学生が自由に利用できるPC、グループ学習用のゼミ室等を備えています。また、レストラン・カフェも併設されていますので、一日中過ごすことができます。皆さんの来館をお待ちしています。



NITクリエイト
西垣 昌彦

NITクリエイトは、学生食堂・売店の運営、さらにはアパート斡旋、資格取得支援、保険代理店、学内の清掃・警備等の業務を行っており、学生の皆様が充実したキャンパスライフを送れるようサポートします。詳細はHPをご覧ください。



財務課
山本 好央

財務課は、学費・追試等の収納業務及び学費納付期限の相談等を受付しています。また、物品の調達・管理・支払業務も行っています。皆様の学生生活が充実し、有意義に送れるようスタッフ一同、学生生活を全力で応援、サポートいたします。



学生支援課
大塚 竹郎

学生支援課は、学生証・学割の発行や奨学金の窓口事務のほか、学生自治会の委員会やクラブ活動の支援も担当しています。新入生の皆さんが多くの仲間を得て、充実した大学生活を送れるよう支援するのが我々の仕事です。



教務課
松永 浩徳

教務課は、履修申告、授業、試験、成績等、大学での学修に関する業務を担当しています。学業に関して疑問や不安に思うことがありましたら、遠慮せず教務課に来てください。皆さんが安心して学業生活を送れるよう、全面的にサポートします。



スチューデントラボ
吉野 秀明

スチューデントラボは、「ものづくり」の場として全学科の皆さんが利用できる施設です。機械加工・電気電子工作・木材加工などに必要な工具類を揃えています。専門のスタッフが相談にのりますので、皆さん積極的に活用してください。



健康管理センター
林 祐司

健康管理センターは、学生及び教職員の健康相談や応急処置、運動指導を担当します。原則毎週水曜日には、校医による健康相談も実施していますので、気楽にお越しください。また、定期健康診断を受診した学生には、健康診断証明書を発行します。



総務課
杉村 京子

総務課では、入学式や卒業式などの行事・式典に関すること、保護者の皆様で組織されている後援会に関することなどを扱っています。「総務課」の名称の通り、どんなことでも受け付けていますので、困ったことがあったら、遠慮なくご相談ください。



英語教育センター
John Porteous

What is at the English Learning Center? It is a fantastic place to relax and enjoy English. Beginner to advanced students are very welcome. There are many English things to do here: speaking, listening, books, comics, movies, board games, 工業英検, TOEIC. Wow, so amazing! The foreign teachers are friendly and fun - come and say "hello".

私たちが皆さんの大学生活をサポートします!!

学生自治会中央執行委員長からのメッセージ

失敗を恐れず前進を!



情報工学科4年
田畑 駿

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。新しく始まる大学生活を楽しみにしているのではないのでしょうか。大学進学は、新しく何かを始めてみる絶好の機会です。アルバイト、資格の取得、部活動、何か

新しいことを始めてみるのもいいでしょう。皆さんが自分で自由に考え、自由に行動できるのが大学生です。しかし、自分の行動が自由になればなるほど責任が生じます。ですから、自分の行動に責任をもって自分から行動してみてください。

最後に、大学で皆さんがしている努力や、その過程で出会う仲間が充実したものになることを願っています。新入生歓迎の言葉と致します。

専門職大学院だより

第2次中長期ビジョンの実現に向けて

大学院技術経営研究科 研究科長 教授 小田 恭市

技術経営研究科では第2次中長期ビジョンが承認され、その具体化に向けて2020年度から具体的に動き出します。この中長期ビジョンは、目標年次が5年後の2024年で「中堅・中小企業の教育・研究・支援の総合的拠点構想」を目指すステップの一つに位置づけられています。

その重点的戦略には、2020年度に開設した中小企業診断コース(中小企業診断士登録養成課程も含め)を核に技術経営研究科の活性化を目指した「中小企業MOT機構」(仮称)の設立が挙げられています。この組織では、資格を取得したばかりの中小企業診断士をプロのコンサルタントに育成支援を行うとともに、その過程で蓄積される中小企業が抱える課題や解決策などの情報を本研究科の研究や教材開発に活用し、教育の質的向上へ反映させる「知の循環」を実現します。ここで育った診断士がコンサルティングする中小企

業から本研究科の入学を確保するといった展開も期待しています。

この他に、①修了生300人と本研究科(教員)とのエンゲージメントの向上を図ることによって本研究科(組織)と修了生(個人)の成長をともに促す、②修了生の多様な事業展開ニーズに新結合(マッチング)できる人材を供給できるネットワークを構築することによって本研究科にエコシステムを形成する、③人生100年時代を見据えて大手企業の定年前の社員に重点的な学生募集活動を展開し、入学者に中小企業向けのマネジメントや知識・スキルを修得してもらい中小企業への転職を促進する、などを掲げています。

こうした戦略の実現化に向けて本研究科の教職員が一体となって取り組み、5年後には、本研究科の更なる発展とともに我が国中堅・中小企業の活性化に大きく貢献することを願っています。

日本工業大学学業奨励奨学金(新2・3・4年生) 大川陽康奨学金

平成31年度の学業奨励奨学生および大川陽康奨学生が決定した。本奨学金は、年間を通じて学業成績・人物ともに優秀な大学院生、学部生が選考される。

チューデントには50万円、リマーカーカブルチューデントには20万円、大川陽康奨学生には20万円の奨学金が給付される。

平成31年度 日本工業大学学業奨励奨学生名簿

エクセレント スチューデント			
年次	2年次	3年次	4年次
学部	氏名(出身校)	氏名(出身校)	氏名(出身校)
基礎工学部	朝香祐輔(熊谷)	石井宏明(下館工業)	齋藤佑太(不動岡)
	樋口優斗(長岡工業)	長澤志和(桐生南)	板木卓(栃木翔南)
	富田恵理也(岩槻)	安藤雄祐(水海道第一)	益子佳大(大田原)
	張ヶ谷勇輝(柏の葉)	板場優(越谷南)	互佑斗(越谷総合技術)
	鈴木智明(花咲徳栄)	宇田川善熙(日本放送協会学園)	瀧澤七五社(狭山工業)
先進工学部	飯塚智也(土浦日本大学)	黒澤達也(秩父農工科学)	奥澤柚太(足利特別支援)
	萩原和枝(西武台千葉)	崎崎泰生(十和田工業)	調訪和真(総和工業)
	喜連川道一(日本工業大学駒場)	杉本亮(松山南)	榎本大貴(久喜工業)
建築学部	久保田翔吾(久喜工業)	和久井大史(佐野松桜)	小森谷和城(川越東)
	中村千春(上田千曲)	齋藤香華(会津工業)	小野澤勇人(羽生実業)
建築学部	山田ちなつ(熊谷工業)	杉原諒(桜井)	瀧澤恒太(藤岡中央)
	沼里彩音(東洋大学附属牛久)	牧野なな子(浜松工業)	村上智基(篠ノ井)

リマーカーカブル スチューデント			
年次	2年次	3年次	4年次
学部	氏名(出身校)	氏名(出身校)	氏名(出身校)
基礎工学部	石川瑞己(宇都宮工業)	上原亨太(草加東)	石橋亮之(竜ヶ崎第一)
	大山耕平(佐野松桜)	篠原淳希(栃木翔南)	大林翔(下館工業)
	袴田義将(柏中央)	鶴田晃大(豊田南)	小口航輝(勝田工業)
	増田亮太(久喜北陽)	豊田陽(西武台千葉)	佐藤暁貴(つくば秀英)
	水越深樹(栃木翔南)	中林範益(大宮工業)	山形智久(前橋工業)
	遠藤啓太(上尾)	佐藤純也(境)	相馬咲絵(竹園)
	木村圭吾(弘前工業)	片庭壯太(作新学院)	小林将也(館林)
	小林竜也(上総総合技術)	高橋諒(雄峰)	竹之内康希(利根実業)
	茂木隆司(西武台千葉)	眞下将信(高崎工業)	二宮祐太(春日部工業)
	海老澤秀斗(東京農業大学第三)	間中勇太(栃木工業)	野澤慶久(宇都宮南)
先進工学部	木村洋介(宇都宮北)	足立淳(石岡第二)	鯉沼勇輝(栃木翔南)
	上野裕喜(久喜工業)	市川直輝(宇都宮工業)	千葉光(宇都宮清陵)
	奥松愛美(静岡市立)	白石哲也(國學院大学栃木)	原由由衣(伊奈学園総合)
	吉岡瑞皇(三郷工業技術)	西倉諒(館林)	町田友輝(宇都宮短期大学附属)
	佐藤匠(浦和工業)	赤根隆介(伊奈)	岩本優太(朝霞)
	高野翔(伊奈学園総合)	片山聖斗(栃木工業)	金成一輝(浦和学院)
	高橋佑希(小山)	河田竜成(越谷総合技術)	齋藤大夢(清陵情報)
	塚田拓海(下館工業)	田中大輝(杉戸)	関勇介(大宮西)
	富澤主全(川口工業)	原陸貴(大宮南)	樋口弘明(越谷総合技術)
	建築学部	浅野正太(福島工業)	秋保匠(産業技術高専)
飯澤尚哉(朝霞)		石塚由梨(朝霞西)	大塚悠太(日本航空)
入江愛美(坂戸)		鴨川那斗(観音寺第一)	小池健隆(中之条)
岩崎孝成(水戸工業)		丹羽治貴(熊谷工業)	増野紗樹(東京工業大学附属科学技術)
菅野颯太(上尾)		持田雄太(芝浦工業大学)	宮澤拓磨(川越工業)
若山寛太(保谷)		舟山星李奈(太田(市立))	松山涼(須賀川桐陽)

平成31年度 日本工業大学大川陽康奨学金奨学生名簿

専攻	氏名(出身校)	専攻	氏名(出身校)
機械システム工学専攻	堀川翔平(東海大学付属高輪台)	電子情報メディア工学専攻	青木聖弥(越谷南)
	皆藤優太(松戸(市立))		内野與也(東京農業大学第三)
	阿部航大(真岡工業)		宇戸龍(浦和東)
	川島史也(花咲徳栄)		大森慎也(東京成徳大学)
	菅野涼太(上尾南)		高田友輔(小高工業)
	古田総一郎(松本工業)		高橋昂靖(湯沢翔北)
	荒木信彦(寒河江工業)		安彦久志(新庄神室産業)
	山内一輝(熊谷工業)		多胡樹(高崎北)
	工藤優希(春日部工業)		韓俊杰(上海控江中学校付属私立学校)
	竹上優(柏)		山口竜(日本工業大学駒場)
環境共生システム専攻	竹上怜(柏)	建築デザイン専攻	加藤尚実(いづみ)
	若林翔(鴻巣)		山崎大空(会津若松サベリオ学園)
	渡邊知穂(会津工業)		



LEDカラーライトの製作指導を行う学生スタッフ

12月8日に実施。近隣の小学生80名と保護者が参加した。講師は共通教育学群の佐藤彰彦教授、服部邦彦教授、梅谷篤史准教授、狩野みか講師が担当した。

埼玉県夢のかけはし教室 小学生を対象とした科学体験教室を実施

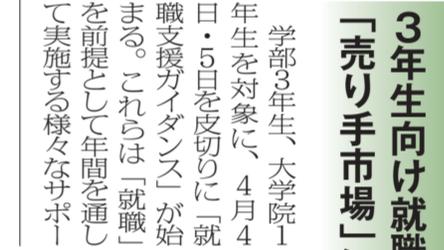
埼玉県は県内の企業や教育機関などと連携し、小学生の職業観を育むことを目的として、様々な分野で活躍するプロフェッショナルから直接学べる体験教室「夢のかけはし教室」を実施している。本学はこの趣旨に賛同して毎年企画している。今年度は「科学者になりたーい」をテーマに



12月8日、4号館401教室において、NIT代表8名が参列。春の訪れを思いやる暖かな陽気の中、宮司による祝詞奏上、玉串奉奠などが粛々と行われた。

天満宮例祭を挙行

今年の例祭は2月16日11時より、五分咲きの梅が香る天門脇の天満宮社前において執り行われた。式後はレストランルテリーベに場所を移し、直会が催された。



3年生向け就職ガイダンス「売り手市場」に対応した支援。学部3年生、大学院1年生を対象に、4月4日・5日を皮切りに「就職支援ガイダンス」が始まる。これは「就職」を前提として年間を通して実施する様々なサポート

環境特別講演会 コーディング技術と環境。12月8日、4号館401教室において、NIT代表8名が参列。春の訪れを思いやる暖かな陽気の中、宮司による祝詞奏上、玉串奉奠などが粛々と行われた。

赤倉山荘 周辺の見どころ～春～

赤倉山荘周辺は、冬の期間が長い分、待望の春が心を浮き浮きさせてくれる地域です。

特に4月下旬～5月上旬にかけて、近郊の「いもり池」では貴重な十万株以上の水芭蕉を見ながら、池の周りを散策することができます。また、晴れた日は妙高山が水面にくっきりと映し出され、とても綺麗で、絵画のような観光スポットになっています。他にも湿性植物や白樺の林など見どころ満載です。

宿泊等の詳細：大学HP>センター・附属施設お申込み・お問合せ：学生支援課

人事異動

【任用】(4月1日付)
清水伸二客員教授(工業技術博物館) 昭和23年6月9日生まれ。昭和56年3月上智大学大学院理工学研究科機械工学専攻博士後期課程修了。工学博士。上智大学名誉教授。

◆中村明教授(専門職大学院) 昭和34年6月5日生まれ。平成25年9月東京農工大学大学院工学専攻博士後期課程応用化学専攻単位取得満期退学。博士(学術) 東京農工大学。関西学院大学国際教育学。

◆齋藤早紀子講師(共通教育学群) 昭和57年3月1日生まれ。平成27年3月お茶の水女子大学大学院人間文化研究科国際日本文学専攻博士後期課程修了。博士(学術)。前お茶の水女子大学グローバルリーダーシップ研究所特別研究員。

◆松浦隆文助教(情報メディア工学科) ↓准教授に昇任

◆中尾比早子講師(共通教育学群) ↓准教授に昇任

◆松井克典講師(共通教育学群) ↓准教授に昇任

◆狩野みか講師(共通教育学群) ↓准教授に昇任

◆加藤利康講師(共通教育学群) 昭和53年9月29日生まれ。平成26年9月日本工業大学大学院工学研究科博士後期課程情報工学専攻修了。博士(工学)。前日本工業大学契約講師。

◆橋浦弘明助教(情報メディア工学科) ↓准教授に昇任

◆丸山三四准教授(共通教育学群) ↓教授に昇任

◆野口裕之准教授(機械工学科) ↓教授に昇任

◆道家里子事務職員

◆中島秀行事務職員

◆龍山雄太事務職員

【昇任】(4月1日付)
野口裕之准教授(機械工学科) ↓教授に昇任

◆丸山三四准教授(共通教育学群) ↓教授に昇任

◆橋浦弘明助教(情報メディア工学科) ↓准教授に昇任

◆松浦隆文助教(情報メディア工学科) ↓准教授に昇任

◆中尾比早子講師(共通教育学群) ↓准教授に昇任

◆松井克典講師(共通教育学群) ↓准教授に昇任

◆狩野みか講師(共通教育学群) ↓准教授に昇任

リーシートによる自己アピールや面接への準備が必要である。これらを念頭においた支援により、学生達の就職活動をサポートしていく。

◆五十嵐博一教授(専門職大学院) 昭和39年11月5日生まれ。平成27年3月立教大学大学院ビジネスデザイン研究科修了。モットマクドナルドジャパン(株)副社長。

◆黒羽正見教授(共通教育学群) 昭和31年4月6日生まれ。平成12年3月兵庫教育大学大学院連合学校教育実践学専攻修了。博士(学校教育学)。前群馬大学教育学部付属学校教育臨床総合センター教授。

◆加藤利康講師(共通教育学群) 昭和53年9月29日生まれ。平成26年9月日本工業大学大学院工学研究科博士後期課程情報工学専攻修了。博士(工学)。前日本工業大学契約講師。

◆橋浦弘明助教(情報メディア工学科) ↓准教授に昇任

◆丸山三四准教授(共通教育学群) ↓教授に昇任

◆野口裕之准教授(機械工学科) ↓教授に昇任

◆道家里子事務職員

◆中島秀行事務職員

◆龍山雄太事務職員

【昇任】(4月1日付)
野口裕之准教授(機械工学科) ↓教授に昇任

◆丸山三四准教授(共通教育学群) ↓教授に昇任

◆橋浦弘明助教(情報メディア工学科) ↓准教授に昇任

◆松浦隆文助教(情報メディア工学科) ↓准教授に昇任

◆中尾比早子講師(共通教育学群) ↓准教授に昇任

◆松井克典講師(共通教育学群) ↓准教授に昇任

◆狩野みか講師(共通教育学群) ↓准教授に昇任

編集後記

◆新入生の皆さん、御入学おめでとうございます。本学での生活が充実したものにすることを祈念したい。過日、北野大氏の講演会に出る機会があった。氏は現在秋草学園短期大学の学長を務められており、ビートたけしの兄としても著名である。講演会のテーマは「北野家の訓え」で、一時間ほどの講演だったが、思わず話術の巧みに引き込まれた。特に印象に残ったのは「科学技術者になるために必要なこと」の7つのポイントであった。①しっかりと勉強すること②なぜ?という視点を常に持ち、考えること③視点を交えて物事を見ること④発想の逆転④幅広い知識を持つこと⑤努力すること⑥しっかりと観察すること⑦独創性を持つこと⑧それだけこれら新入生の皆さんへの激励の言葉として引用させていただきます。北野氏は締めくくりに「心を綺麗にする」と言っていますか?この問い。心が洗われる講演だった。【信